

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 6 部門第 2 区分  
 【発行日】平成 17 年 7 月 7 日 (2005.7.7)

【公開番号】特開 2003-149641 (P2003-149641A)  
 【公開日】平成 15 年 5 月 21 日 (2003.5.21)  
 【出願番号】特願 2001-345246 (P2001-345246)

【国際特許分類第 7 版】

G 0 2 F 1/13357  
 G 0 9 F 9/00  
 G 0 9 F 9/30  
 G 0 9 F 9/35  
 H 0 5 B 33/12  
 H 0 5 B 33/14

【F I】

G 0 2 F 1/13357  
 G 0 9 F 9/00 3 3 6 C  
 G 0 9 F 9/00 3 3 6 H  
 G 0 9 F 9/30 3 6 5 Z  
 G 0 9 F 9/35  
 H 0 5 B 33/12 Z  
 H 0 5 B 33/14 A

【手続補正書】

【提出日】平成 16 年 11 月 5 日 (2004.11.5)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

反射部と透過部が形成された半透過反射層と、前記透過部に対応する部位に形成された発光素子と、を備え、前記発光素子の発光する光が前記透過部から出射することを特徴とする反射層付き照明装置。

【請求項 2】

前記発光素子が発光層として E L 層を有する E L 素子であり、前記透過部に対応する位置の E L 層のみが発光することを特徴とする請求項 1 に記載の反射層付き照明装置。

【請求項 3】

前記 E L 層を挟むように設けられた陽極層と陰極層を備え、前記陽極層と前記陰極層の少なくとも一方が前記反射部に対応する位置には形成されていないことを特徴とする請求項 2 に記載の反射層付き照明装置。

【請求項 4】

前記 E L 層を挟むように設けられた陽極層と陰極層を備え、前記反射部に対応する位置には、前記陽極層と前記陰極層の少なくとも一方と前記 E L 層との間に絶縁層が形成されたことを特徴とする請求項 2 に記載の反射層付き照明装置。

【請求項 5】

前記透過部が、前記半透過反射層に形成された複数の貫通孔であることを特徴とする請求項 1 から 4 のいずれか一項に記載の反射層付き照明装置。

【請求項 6】

液晶パネルと、前記液晶パネルの背面に設けられた照明装置を有する液晶表示装置であって、前記照明装置は、反射部と透過部が形成された半透過反射層と、前記透過部に対応する部位に形成された発光素子と、を備え、前記発光素子の発光する光が前記透過部から出射して前記液晶パネルを照射することを特徴とする液晶表示装置。

**【請求項 7】**

前記発光素子が発光層として E L 層を有する E L 素子であり、前記透過部に対応する位置の E L 層のみが発光することを特徴とする請求項 6 に記載の液晶表示装置。